

株式会社豊田自動織機様 ありがとうございました

6月10日(日)『(株)豊田自動織機 社会貢献グループの東知多工場班長会』12名の皆さまがりんりの草取り作業をしてくださいました。かなり草が伸びていましたが、30袋ほどの量の草を2時間以上かけて刈り取っていただき、大変助かりました。ボランティア作業にあたっては本社の社会貢献グループ 高柳課長さんと東知多工場班長会 中越副会長さんが事前の打ち合わせに訪問してくださるなど、社会貢献への取り組みに対する熱意を感じました。作業後、料理教室グループで作ったカレーライスをおもてなしました。



株豊田自動織機の皆さん

暑い中ありがとうございました。

半田商工会議所 優良従業員表彰受賞!! りんりんヘルパー伊賀鈴代さん

9月18日、半田商工会議所「平成24年度会員及び会員事業所優良従業員表彰式」において、りんりんヘルパーの伊賀鈴代さんが表彰されました。伊賀さんはりんりん創設の頃から、ヘルパーとして活躍されています。

当日、会場での伊賀さんはごく自然なご様子で、気負いも緊張も感じられず、終始にこやかに端然と座っておられました。

伊賀さんが長年ヘルパーとして仕事をしてきた経験に支えられたお姿なのでしょう。

印象的なのは、10年以上も寝たきりの利用者さんの介護を



前列右から2番目

して、お別れしたことです。そして「延命」についてつくづく考えさせられました、とのお話でした。

伊賀さん、おめでとうございます。

平成24年(2012) 10月

NO.53

発行/特定非営利活動法人 りんりん
半田市岩滑高山町5丁目4番地
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623
http://rinrin.or.jp E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます

皆さまのあたたかいご支援がりんりんを支えています。

ご寄付ありがとうございます

榊原 照子 水野 陽子 杉浦 由則 岡本 耕一
小栗 大也 (有)岩滑櫻屋新聞店 匿名
(敬称略)

平成24年度賛助会員

竹内 政子 平山 信子 黒野 佳子 村上 育
吉川 智子 杉浦つむぎ (敬称略)

介護保険ひとくちメモ

ケアマネジャー(居宅介護支援)は介護保険業務のほかに相談窓口もしています。

心配事やお困りになっている事など、どんなことでもお気軽にご相談下さい。



りんりんのできごと

～ヘルパー研修会～

6月 傾聴講座『共感あるコミュニケーションとは』…… 47名
7月 『誤嚥性肺炎を防ぐには』 …………… 46名
9月 『認知症とケアについて』 …………… 41名

多世代交流事業

	6月	7月	8月	9月
絵手紙	17名	22名	20名	24名
さをり織り	25名	10名	休み	17名
生き活きサロン	186名	166名	158名	127名
小物づくり	11名	9名	休み	8名

(延べ利用人数)

会員数

協力会員	利用会員	賛助会員	合計
109名	49名	50名	208名

(H24/9月末現在)

特定非営利活動法人 りんりん



～伝える～

今年はお彼岸を迎えても、日中は30度を越す日々が続いて彼岸花がなかなか咲かず、観光に来た方からは苦情の連続でした。

真夏の間たくさんのお花が咲くように矢勝川の草取りをしてくださった方々のことを考えると、胸の痛む初秋でした。

声をかけると必ず「うるせえ」と小声で返事をする子がいます。言葉で伝えることが苦手で、一人でポツンとしていることもあります。近寄って



まだ幼いその子の頭をそっと撫でると、「うるせえ」。でも顔はにこにこしています。手の平を通して気持ちが伝わってきました。

思いを伝えることは難しいけれど、伝わるととってもうれしい——。あたり前のことのようにですが、自分の気持ちが人にうまく伝わったという経験の少ない子供たちが増えていることが心配です。

「ええ子だなあ」とそっと頭を撫でてくれる大人が子供たちの回りにいてほしい。大人に大事にされている子どもは、きっと高齢者を大切にできるでしょうから。

目前に迫る超高齢社会で安心して暮らすためには、私たち大人が「次世代を担う子どもたちを地域で育てていく」ことが、「今」必要だとお伝えしたいです。

理事長 下村 裕子



彼岸花

りんりんまつり

酒井トシ様 半田市1番の ご長寿に なりました。



市長さんと

花田町のデイサービスりんりんを週3回ご利用いただいている酒井トシさんは明治39年10月15日生まれで106歳を迎えます。6年前りんりんの会報の“こんにちは”にも登場していただきました。今まで大きな病気をすることもなく、デイサービスもほとんど休まずご利用されています。現在は82歳になるご長男の介護をうけ、他の子供さんたちの訪問を楽しみにしながら生活されています。まだまだ“トンチ”のきくトシさんはデイサービスでも皆さんの目標となる存在です。



～りんごクラブの夏休み～



りんごクラブ5度目の夏休みは、1週間研修にこられた県職員さんをはじめ、たくさんの方々の手をお借りして無事終わりました。ありがとうございます。

小学校のプール、みんなで食事作り、お祭りごっこ、モリコロパークへお出かけ。

とくに県職員さんたちには、プールで真っ赤に日焼けした背中におんぶしてもらったり、宿題をみてもらったり、バーベキューの火おこしをしてもらったりと大活躍。日本福祉大学の学生さんとも遊び、子どもたちは異年齢のいろいろな方と接することで、家庭や学校とは違う何かを吸収したことでしょう。

人も自分も大事にできる子に育ちますように!!



研修を終えた県職員の皆さんからの「一言」

研修を終えてわかったのは、りんりんは素敵なおとこだということ。地域のニーズに合わせて子どもからお年寄りまでの憩いの場所になっていた。楽しい時間を過ごせました。

愛知県立安城高等学校 稲垣 泰徳

りんりんの研修は楽しかった。接する機会が多かった学童保育の子どもたちは無邪気で、優しく、最後は別れを惜しむほどでした。

知多県税事務所 深津 亮介

いつか自分に子どもができればどんな子になってほしいだろうか。自分自身が年を取ることをどう考えればいだろうか。今回の研修が考えるきっかけになりました。

知多農林水産事業所 西尾 亮人

今回の研修で子どもといる時間が長かったことが、普段従事する福祉業務において、子どもの接し方を見直すきっかけになりました。

愛知県知多福祉相談センター 花岡 勇哉

初日に言われた「自分が楽しむこと。それが子どもに伝わる」の一言を強く実感できた1週間でした。いつまでも手を振ってくれた子どもの姿が今でも忘れられません。

知多農林水産事務所 船橋 直裕

真夏の真っ昼間の炎天下で鬼ごっこ。うちの赤ん坊もこんなパワフル小学生になるのかなあと、将来を想像しながらの楽しい1週間でした。宿題は、まずは答えを見ずにやろうねみんな☆

東三河農林水産事業所 深沼 達也

NPOが地域社会に不可欠な存在だと実感した研修でした。行政・NPO・民間ができること、それぞれが相互に連携・協力して、より豊かな社会を一緒に創っていきましょう。

知多県民センター 榊原 徹

県の仕事は、現場が重要と認識しつつも実際に体感することは難しいです。今回経験させて頂いたことは、貴重な財産になりました。

中小企業金融課 金丸 良

伝え方によって子供たちの対応が全く異なるが、丁寧にこちらの意思を伝えることで徐々に応えてくれるようになるのを感じた。伝え方の大切さ、難しさに改めて気づいた。

知多県民センター 渡邊 裕也

日焼けと筋肉痛にさいなまれる毎日でしたが、元気のいい子どもたちと遊べて楽しかったです。“落ち着き”も身につくよう、りんごクラブで座禅などやってみてはいかがでしょうか。

情報企画課 熊澤 聡

りんりんまつり開催

9月30日の日曜日は、夕方から台風17号が最接近ということで、いつもの年の作品展と違って午前中から緊張感がただよっています。それでも近所の人たちはたくさん来て下さり賑わいました。時折バラバラと雨も降ってきて、今年のりんりんまつりは、残念ながらお昼頃でおしまいになりました。参加して下さいました皆さまありがとうございました。



コースターを織っている子の真剣なまなざしがほほえましい。



絵てがみ体験中。



小物の作品は古布で作ったフード付の上着がズラリ。



割り箸鉄砲づくりに挑戦中。



とりどりの服の中から似合いそうな品を探す人が何人も。



輪投げゲーム



子どもたちのしゃく声でにぎわしい。



りんりん特製うどん300円!